

校内研究だより 第1号

南関第三小学校
令和6年6月11日
研究主任：福永隆智

【研究主題】

粘り強く課題解決に取り組む児童の育成
～書く力を高める国語科学習を通して～

【目指す資質・能力】

協力する力・考える力・やり抜く力

6月7日（金）第5校時、小柳先生が、2年道徳科の研究授業を行いました。

○主題名「よいところを見つける」A（4）個性の伸長

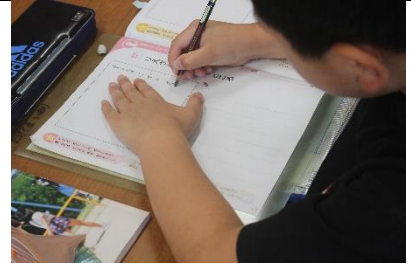
○教材名「りえさんのよいところ」（小学どうとく 生きる力2）



①「りえさんのよいところ」の紙芝居を読む小柳先生。



②集中して紙芝居を見る2年生。



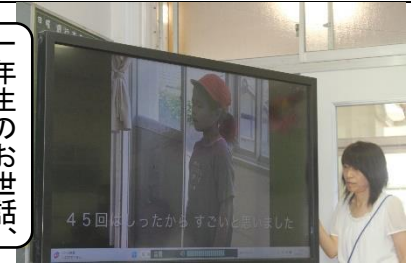
③ほめられたりえさんの気持ちを考えて書いています。



④隣の人と交代で役割演技をしています。



⑤前に出て役割演技をしました。



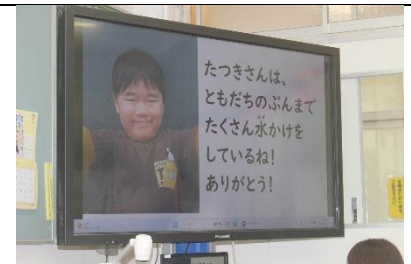
⑥帰りの会の動画を真剣に見ていました。



⑦「にこにこポスト」のカードを見ながら、自分の良い所を書いています。



⑧班で発表し、返しの言葉ももらいました。



⑨みんなの良い所の紹介を、嬉しそうに見ていました。

★ 共通実践事項

- 子どもが友達の発表に返しを言う。
- 子どもが書きたくなる手立ての工夫

これから、みんなで取り組んでいきましょう。よろしくお願いします。

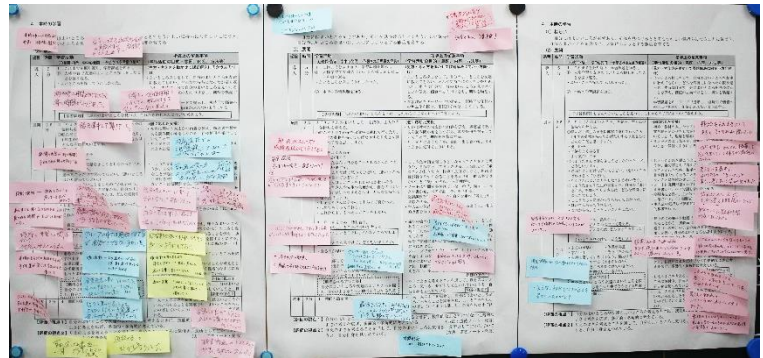
南関町の他の小学校から、5名の先生方が授業を参観されましたので、授業後の感想を書いていただきました。

役割演技をしたり、帰りの会の様子を動画で見せたりと、子どもたちが自分のこととして捉えられるような工夫が沢山ありました。にこにこポストの活用によって、多くの子どもたちが自分の良いと

ころに気付いていました。毎回の道徳の授業の学びの足跡が残っていて、どんなことが大切なのか、視覚的に分かりました。(四小 宇野由貴奈)

子どもたちが元気に発表したり、ノートにたくさん言葉を書いたりして、すごいなと思いました。役割演技では、自分と登場人物を重ねて考えられるようにされていて、言い方もなりきっていて、すてきでした！子どもが「りえさんのようになりたい。」といった後に、「みんなも、りえさんみたいになれるよ。」「今から、りえさんのような人になってもらうよ。」と言われていて、子どもたちがわくわくしているのが伝わってきました。ありがとうございました。(一小 入江乃愛)

授業研究会では、右の写真のように、ピンクの付箋紙（良かった点）が多く出され、水色（課題となる点）、黄色（改善策）はあまり出ませんでした。課題や改善策については、見つけるのに苦労しました。このことから、参観された先生方にとって、とても参考になる授業だったことが分かります。



◎グループ協議で出た意見

良 か っ た 点	・ねらいが明確・日常との結び付き・話の聞き方・発問の内容が明確・役割演技・自分の良さに気付いていた・自己を見つめる時間が多くて良かった・全員発言のメリット・ここにこポスト・安心して書くことができていた・わかりやすい板書の工夫・「役割演技を見てどう思いましたか」の発問・全員が書ける支援・これからにつながる発言・挿絵の紙芝居・考える最中の様子・日常につながる発問
課 題	・相手意識のやりとり・動画は1つでもよかったのでは・班活動が始まらない班もあった・全体で発表できなかった子への支援・時間配分・「みんなちがってみんないい」がどこまで子どもがわかったか・グループ活動の中で、返しの練習・子どもたちは何を考えているのだろう（学びたいと思っている道徳は）・1つめの発問に対して、子どもたちはしっかり書けていたのか・見えない部分の良さ（心の中）について書けていたのか。
改 善 策	・ねらいに沿って動画を使う・班活動の進め方を、国語の授業で型を決める・良い所は付箋紙を使うなどすると効果的なのは・中心の挿絵を利用し、パターンを決める・吹き出し黒板などを活用するとよいのでは・教師は司会に徹するとよくなるのでは。

小柳先生の講話では、プレゼンテーションソフトを使われて、次のことを話されました。

- 多面的・多角的の捉え方について
- 自我関与（もしも自分だったら）
- 道徳的行為に関する体験的な学習（役割演技で自分の考えを言うなど）
- 考え、議論する道徳
- 自分で発問を考えてみる。→まずは、中心発問から考えてみる。
- 発問はできるだけ少なく
- 問い返しをすることで、子どもたちが考えを言いやすくなる。

最後に、村岡校長先生から、まとめていただきました。

子どもたちが一生懸命考える授業でした。あらゆる工夫がされていました。(小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編 p19,84,85 参照) また、中心発問を考えて、授業を構成されていました。今日の授業を、先生方の道徳の授業で、成長のきっかけにしていただければと思います。

私自身も、とても学びの多かった授業でした。小柳先生の授業のエキスを、自分の授業に取り入れていきたいと思います！！